

10分遅刻 おでん5000円分負担—コンビニ

ソフトクリーム練習 自腹で3万円—回転寿司

残業しても給料が出ない—生花店

北海道学園大・川村ゼミ 初の学生アルバイト白書

理不尽な実態浮き彫り



学生アルバイトの実情について語り合う北海道学園大の学生たち

が授業で約50人から調査した結果をまとめた。

白書によると、カラオケ

店で深夜7時間働く男子は「勤務は週6、7回。(労基法は)全然守られてないけど、給料や職場の人間関係もいいから不満はない。生花店で週2日午後5時から10時まで働く女子は、仕事にやりがいを感じながらも「最近までタイムカードがなく、午後10時を過ぎても1年ちょっとしか働いていないので嫌だとは言えない」という。

学生たちの多くは、労働条件に法的な問題があっても職場環境や給与が良ければあまり気にしなかったり、疑問に思っても立場が弱いため言い出せない状況がうかがえる。

本来は使用者が負うべき教育訓練費を給与から引かれたり、遅刻やレジの勘定が合わないと自己負担させられるケースもある。

白書で、回転ずし店で働

泣き寝入りせず相談を 給与明細残す

女子は「職場に入るとま

調査に当たった経済学部

「アルバイトに応募しても

同4年の沢田まりやさん

調べては、居酒屋の店長

同労組は011・75

要な業務を任されているた

川村准教授は「今はアル

短期雇用が中心の学生ア

個人でも加盟できる札幌